



## こまち共同作業所開所

『ノーマライゼーション』という言葉をご存知ですか？  
障がい者などが社会の中で他の人々と同じように生活し、活動できることです。

町では、障がい者が地域で安心して生活し、積極的に社会参加できる環境づくりを行っています。

その中で、小野町ともに育つ親の会が主体となり、町が開所のための支援や指導を行ってきた小規模作業所『こまち共同作業所』が4月1日より開所されました。

### こまち共同作業所

- 施設運営主体** 小野町ともに育つ親の会  
**開所年月日** 平成17年4月1日  
**所在地** 小野町大字小野新町字槻木内6  
 (小野町保健福祉センター裏)  
**入所対象者** 定員 9名  
 (心身に障がいを持っている方で、働くことを希望し、社会的自立を目指す方)  
**活動内容** ①受託作業(企業から下請けした作業)  
 ②自主作業(オリジナル小物製品作成など)  
 ③生活指導(生活訓練・余暇活動など)  
**代表者** 舘川 正人(小野町ともに育つ親の会 会長)  
 ☎73-2004



こまち共同作業所

## 第19回B&G杯室内ゲートボール大会

3月4日、町民体育館において第19回B&G杯室内ゲートボール大会を開催しました。

開会式では、夏井チームの宗像喜栄選手の力強い選手宣誓で競技が開始され、予選ブロックを勝ち抜いた上位12チームが決勝トーナメントに進出しました。白熱した試合が次々と展開されるなか、湯沢Aチームが初優勝を飾りました。

大会成績は次のとおりです。

- 優勝** 湯沢Aチーム    **準優勝** 谷津作チーム    **第3位** 仲町チーム    **第4位** 湯沢Bチーム  
**第5位** 南田原井チーム    **第6位** 吉野辺Aチーム



## うつくしま、ふくしま。健康福祉祭スポーツ交流大会(第13回すこやか福島ねんりんピック)参加者募集

5月18日(水)に郡山市及び須賀川市で開催される高齢者のスポーツなどの祭典「うつくしま、ふくしま。健康福祉祭スポーツ交流大会」(第13回すこやか福島ねんりんピック)の各競技種目の参加者を募集しています。

### ◆競技会場

郡山市内(郡山総合体育館ほか)、いわせ悠久の里森林公園【ゴルフは福島石川カントリークラブ(石川町)】

### ◆競技参加資格

県内在住の60歳以上の方(昭和21年4月1日以前に生まれた人)

### ◆参加料 無料

### ◆留意事項

第18回全国健康福祉祭福岡大会(平成17年11月12日から15日まで開催)への派遣選手は、本大会の成績などを参考に選考されます。

参加申込期限は右記のとおりです。